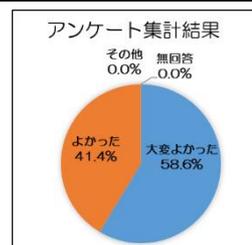


目的	各施設の担当者が、佐世保市の保幼小連携の取組みの現状及び課題を知り、各施設職員間において情報の共有を図ると共に、保幼小連携の理解・推進と子どもを支える連携につなげる。
日時・場所	令和7年1月16日（木） 15：40～16：20
対象	各乳幼児教育保育施設、各小学校及び義務教育学校の保幼小連携担当者
演題	佐世保市保幼小連携の取組み
内容	事務局説明
担当	佐世保市幼児教育センター 所長 古川公子

参加者（合計 129 名）				
保育所	幼稚園	認定こども園	小学校	その他
38	4	46	38	3



【感想】

- ・今年度保幼小連携の担当となり、前担任にわからないことを尋ねながら過ごしました。小学校では、1年担任が担当となることが多いと思いますが、担任も毎年変わるので年度初めの慌ただしさの中、引継ぎがうまくできないと感じました。若い先生が増え、単学級で初めて1年担任をする人も出てくると思われるので、保幼小連携の必要性と進め方の引継ぎは大きな課題であると思います。
- ・4月に幼保より新1年生の情報を直接伺うことができたのは、とても参考になった。年長さんとの交流が1回だけなので、年に2回ぐらい計画できたらいいのかな？と思う。第2回保幼小連絡会に向けて何を準備したらいいのかが分かったので、今日のオンライン説明会があっよかったと思う。
- ・今年度の保幼小連携講座などで、他の学校の先生方とお話する機会も多く、情報交換をすることができたのでよかったです。小学校と保育園・幼稚園の双方からの情報をお互いに大切にしながら、今後も一緒に保幼小連携を続けていきたいと思いました。
- ・保幼小連携は、やはり必要だし大切なことだと思います。子どもの育ちに関する幼稚園や保育園の考え方や日頃の指導、子どもの活動の様子などを知ることは、初めて小学校に入学してくる子どもたちを迎える上で、とても大切なことだと考えます。
- ・保幼小連携は必ず必要なことだと感じるし、もっとお互いが歩み寄って関わっていかねばならないことだと思う。お互い年間を通して忙しいと思うが、もっと関りがあるといいのかなと感じた。
- ・保育園や幼稚園のカリキュラムと、小学校のカリキュラムは、大きく違いが出てきます。小学生になるまでにどのような姿にしてあげたいかというのは、連携があってこそ成り立つことだと思うので、連携を取り合うことはとても大切だと思います。このような連絡会でも、学ぶこと、知ることがたくさんあるので、とてもありがたいです。